

# フレキツバ出し工具 (FV10) 取扱説明書

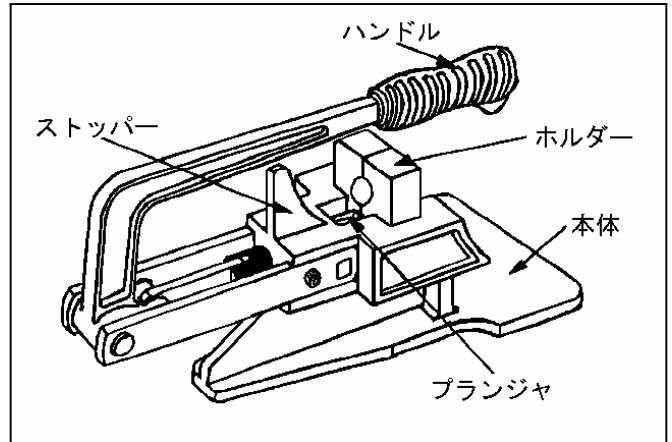
この度は **KTC** フレキツバ出し工具ブラーをご購入頂きありがとうございます。本製品をより安全により適切にご使用して頂く為に、取扱説明書をご使用前に必ずお読み下さい。(この取扱説明書は製品と一緒に保管して下さい)

本製品は、給水給湯用ステンレスフレキ管のツバ出し専用工具です。

## 取扱上の注意



- 注意**
- 工具は本来の使用目的以外には使用しないで下さい。
  - 割れ、欠け、磨耗、変形等の異常が見られた場合は使用しないで下さい。
  - 改造しないでください。加熱、加工した場合は著しく品質の低下を招きます。
  - 指を挟む恐れがあるのでホルダーとプランジャーの間に指を入れないで下さい。
  - 本体の破損、成形不良につながりますので適用管以外には使用しないでください。
  - 本製品は3山成形専用です。2山では成形不足となりますので、必ず3山にセットしてお使い下さい。(4山以上は本体にセットできなくなっています)
  - 破損の原因となりますので、強いショックを与えたり、落下させたりしないで下さい。
  - 破損の原因となりますので、ハンドルをたたいたり、反動をつけたりしないで下さい。



## 適用

- 呼び13及び、呼び20の給水給湯用ステンレスフレキ管 (スパイラル形状は除く)

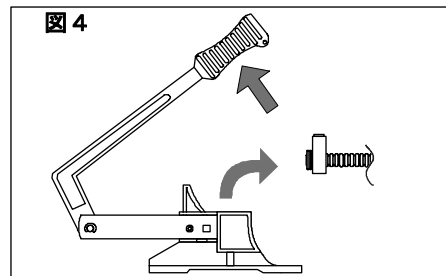
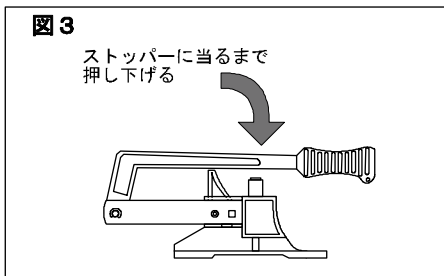
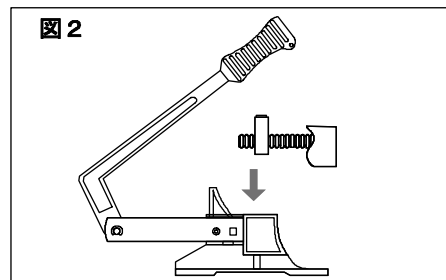
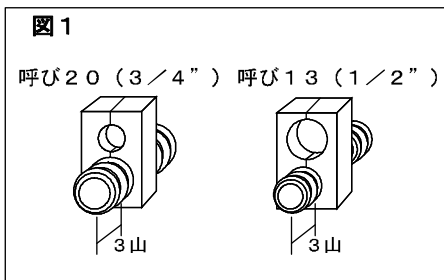
呼び	山径	谷径	肉厚
13 (1/2")	φ15.8~φ17	φ12~φ14	0.3mm
20 (3/4")	φ19.5~φ21	φ15.9~φ17.8	0.3mm

## 作業方法

### 前作業

- フレキ管カッタにてフレキ管を必要な長さに切断しておいて下さい。
- カットは谷の中心で行ってください。片寄りすると、仕上がり面に凹凸が出来ることがあります。
- フレキ管に袋ナットを忘れずに通してください。
- 使用前に各部の動きを点検し、可動部には潤滑油を塗布して下さい。

- ① フレキ管をサイズに合ったホルダーの穴に、端面より3山出して挟んでください。(図1)
- ② ホルダーを本体に装着してください。(図2)
- ③ ハンドルをストッパーにあたるまで押し下げて下さい。(図3)
- ④ ハンドルを上げ、ホルダーごと抜き取りフレキ管を取り出してください。(図4)



販売者の名称・所在地：京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

T52075-1  
MADE IN JAPAN

**お客様窓口** お電話での受付時間は 10:00~12:00 / 13:00~16:00 まで  
(土・日・祝日及び弊社休業日は除く)

0774(46)4159 FAX 0774(46)4359

製品サイト  
ktc.jp



※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。